

水稻播種プラント用肥料

登録番号 生第93007号

健太郎



●包装 10kgポリ袋入り

水稻育苗は、床土入れから播種・灌水施肥（農薬混合）・覆土までを一貫したラインで作業する大型プラントの導入が育苗センターなどを中心に各地で進んでいます。

「健太郎」は、このような場面での省力と低コストによる健苗育成を目的に開発した肥料です。

### 【成分組成】

窒素全量 (内アンモニア 性窒素)	保証成分 (%)			配合成分 (%)
	水溶性 りん酸	水溶性 加里	水溶性 苦土	鉄
10.0 (9.8)	10.0	10.0	3.0	0.20

### 【特長】

1. 播種機の利用により、灌水と同時に施肥ができるため、床土への肥料混和作業が不用となり一層省力になります。
2. 肥料を含まない床土を使用するため、育苗コストが低減できます。
3. 成分として三要素と苦土と鉄を含んでおり、理想的な苗質が得られます。

### 【使用方法】 <育苗箱1箱当たり15g（窒素として1.5g）を灌水施肥する場合>

1. 水中ポンプ・動力噴霧機などを利用する場合  
箱数分の灌水に必要な水量よりやや少なめの水で、箱数分の肥料を溶かし、最後に水を加えて液肥を作り使用してください。  
\*箱数分の灌水量は1箱分を実測して求めてください。
2. 薬剤灌水システム付き播種機を利用する場合  
混入機による、1箱分の液肥吸い込み量から求めた箱数分の液肥用水量より、やや少なめの水で箱数分の肥料を溶かし、最後に水を加えて液肥を作り、システムを作動させて使用してください。
3. pH調整の必要のない床土を使用してください。

## **【使用上・保管上の注意】**

1. アルカリ性資材とは混用しないでください。
2. 肥料以外の用途には使用しないでください。
3. 幼児等の手の届かない場所に保管してください。
4. 開封したまま放置すると吸湿しますので、袋の口を密封してください。
5. 直射日光をさげ、冷暗所で荷崩れが起こらないように保管してください。
6. 使用後は洗眼やうがいをし、皮ふに付着した場合は洗い流してください。
7. 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
8. 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
9. 石灰硫黄合剤と混合すると、有毒なガスが発生するおそれがあり、危険ですから混用しないでください。
10. この肥料は保管条件・期間により変色することがあります。変色があっても肥料効果、成分、溶状、pH等には問題ありませんので、通常どおりご使用ください。
11. 金属部分を腐食するおそれがありますから、使用後は播種プラントを十分水洗いしてください。
12. 目詰まり防止の為、肥料や農薬を溶かす容器内には、絶対にゴミを入れないでください。
13. 水圧が一定でない水源を使用すると、肥料の吸い込み量の変動し、施肥量に差が出ますから、水圧が一定の水源を使用してください。
14. 空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。